

序

熊本県教育委員会は、昭和 23 年度以降、本県出身者または在住者で、教育・学術・芸術・宗教・産業等あらゆる分野で近代文化の振興に貢献し、その功績が顕著である方々を近代文化功労者として顕彰して参りました。

第 75 回目の顕彰となる今年度は、崎元達郎、佐藤信、谷脇美代子、松下純一郎、村上輝和、古崎喜代子、小出史の 7 氏による選考委員会で慎重な審議を経て、9 月 2 日の教育委員会において、中山節夫氏、志賀哲太郎氏(故人)、秀島由己男氏(故人)の 3 名の顕彰を決定いたしました。また、顕彰を受けられた方々の御功績については、吉村秀二氏、折田豊生氏、前川清一氏にそれぞれ執筆をお願いいたしました。

このたび顕彰を受けられた方々の御功績に深く敬意を表しますとともに、選考委員並びに執筆の労をおとりくださった方々に、心から感謝の意を表します。

志高く、使命感を持って社会の発展に尽くしてこられた先輩方の生き方を、今日の青少年が知る・学ぶ・感じるという意義は非常に大きいものと考えており、この功績集を広く県民の皆様に贈ることができますことは、大きな喜びです。

本書が本県における教育や文化の振興に資することを心から祈念申し上げます。

令和 8 年 3 月

熊本県教育委員会